

競技規則の変更について(2020. 1. 1 IWF 発効 変更箇所) 2020. 4. 1

(下線部 変更箇所)

1.2.6 Youth Olympic Games の階級 (変更)

男子: (1) 55 kg (2) 61 kg (3) 67 kg (4) 73 kg (5) 81 kg (6) +81 kg (6 階級)

女子: (1) 45 kg (2) 49 kg (3) 55 kg (4) 59 kg (5) 64 kg (6) +64 kg (6 階級)

3.3.6.16 スコアボード

スコアボードは特定の階級の進行状況及び結果を時々刻々と表示するよう FOP における競技エリア及びウォーミングアップ場の両方の見やすい場所に掲示される。ウォーミングアップ用のスコアボードは(リアルタイム・ディスプレイシステムとして)常にスタート番号順であること。観客用のものは順位順に示しても構わない。 (一部追加)

3.3.6.17 スコアボードは当該グループにおけるすべての競技者及び下位グループのトップ 3 の競技者に関する以下の情報について、競技時間中、常に表示する:

- 競技者のスタート番号を番号の小さい順で (競技開始前) (一部追加)
- 競技者のスタート番号を番号の小さい順あるいは順位順で(競技開始後)

6.1 競技会前の手順 — エントリー

6.1.1 参加者は、各々が加入している加盟 MF からのみ、オンラインシステムを通じて又は従来からの予備エントリーおよびファイナルエントリーを提出することにより正式にエントリーすることができる。IWF 理事会は参加資格を有した難民及び/または避難民に対し関連の IWF ポリシーに基づき特別にエントリー及び参加を認めることができる。(一部追加)

3.3.3 に関する規定 — バーベル

2kg (幅) 最大 2.2cm (直径) 15.5cm - 19.3cm (変更)

3.3.7 に関する規定 — ビデオ・プレイバック・テクノロジー (VPT)

1 VPT の要件: (一部修正)

- a) 最低 4 つのカメラ: カメラはステージの周囲に設置され、3 台はステージ前方でそれぞれのレフリーにできる限り近い位置に、4 台目はプラットフォーム中心部の側方、プラットフォームの端から 4m 以上離れることのないように設置する。正面の 3 台についてはプラットフォームの 30cm 上方に、側面のカメラはプラットフォームの高さに設置する。
- b) VPT は独自のシグナルを用いるが、観客及び視聴者がリプレイを見ることができるよう スコアボード及び/またはビデオボード、そして TV に接続しなければならない。競技者又はチームが異議申し立てをした場合はビデオボード及び/又は TV に「チャレンジ」と示さなければならない。
- c) VPT は後々ビデオアーカイブとして用いることができるよう多用途であること (審判講習会、科学分析、セミナー/教育等)。

2 VPT はジュリー席あるいはその近辺に設置しなければならない。そしてそのモニターはジュリー席に設置される。(即ち、ジュリー席にはリアルタイム・ディスプレイシステム及び VPT の 2 つのモニターが設置される)。 VPT の手順が踏まれている間に次に試技を行う競技者をコントロールし待たせておくことができるよう、ステージに上がる階級の近くにアテンプトボードを 1 台設置しておくことがのぞましい。 (追加)

8 VPT 使用後にレフリーの判定を変えるためには 過半数のジュリーの合意が必要となる。(一部追加・修正)